

産業厚生常任委員会

令和元年 5 月 2 0 日

健康福祉部 福祉総務課

とどろき荘の運営状況等について

【入浴者数】

平成２８年度の入浴者を基準に各月の目標入浴者数を定め月ごとに目標管理を実施しました。

４月、５月の入浴者数は、いずれの月も達成率は目標の７０％台となりました。これは、常連客が平成２９年度に行った工事期間中に他の施設利用を行うようになったため等と推測されます。

６月以降は８０％台に達しました。これは改修工事後に配布した割引券や、各事業の取組み効果が出始めた結果と推測されます。

９月下旬から１０月上旬にかけて、浴室天井の修繕工事を行うために６日間（休館日含まず）入浴部門を休止したことにより入浴者数が減少しました。

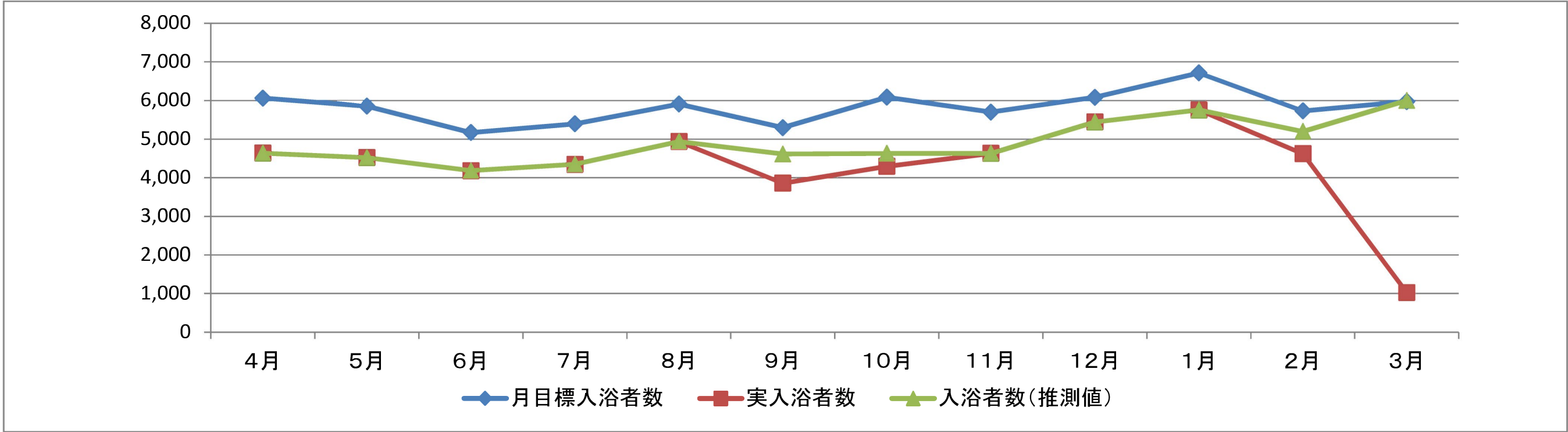
１１月以降も８０％台で推移し、１２月には９０％近くまで増加しました。

２月２５日から３月２７日にかけて源泉施設の移設工事等の実施に伴い、２６日間（休館日含まず）入浴部門を休止したことで入浴者数が減少しました。

年間の入浴者数は、目標の７０，０００人に対し５２，２８１人（７４．７％）となりましたが、工事に伴う入浴部門休止がなかったとすれば、入浴者数は５８，９２２人（９月～１０月で１，０９０人。２月～３月で５，５５１人）で達成率は８４．２％であったと推測されます。

平成30年度 とどろき荘入浴者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月目標入浴者数	6,064	5,857	5,173	5,399	5,909	5,300	6,088	5,703	6,085	6,716	5,732	5,974	70,000
実入浴者数	4,640	4,522	4,186	4,349	4,940	3,861	4,299	4,633	5,445	5,755	4,625	1,026	52,281
達成率(%)	76.5%	77.2%	80.9%	80.6%	83.6%	72.8%	70.6%	81.2%	89.5%	85.7%	80.7%	17.2%	74.7%
入浴者数(推測値)						4,617	4,633				5,198	6,004	58,922
達成率%(推測値)						87.1%	76.1%				90.7%	100.5%	84.2%



【入浴者増加への取組状況】

1. イベントの開催
とどろきカフェ（月 2 回）
カラオケ大会（6/24 10/28）
まぐろ解体ショー（11/25 東条ミニ文化祭と合同開催）
和太鼓であったか in とどろき荘
2. イベントのPR
神戸新聞社、K C V、ホームページ、フェイスブック
3. 口コミによるPR
社協職員によるPR
4. SNSの活用
7月フェイスブック開設
5. パンフレットによるPR
17,000部配布（近隣市町）
6. スタンプカードの活用
入浴4回で1回応募が出来るプレゼントキャンペーンの実施（夏、秋）
7. 100円割引券の配布
市内外30か所、自主事業等で配布
8. J A F 会員への割引
7月から情報誌への掲載と優待割引の実施
9. 学生アルバイトを導入しイメージチェンジ
5名採用
10. 書道家作品コーナーの設置、写真展・熱帯魚コーナー等の癒しスペースの設置
藤原清洞氏の作品展示

【収支改善の取組】

1. 職員シフト等の見直しによる経費削減
4時間の勤務職員を増加させ、スポット的に配置するシフトにより2,482千円を削減
2. 機器の運転方法見直しによる経費削減
電気代を抑えることはできませんでしたが、水道料金に関して、カランからの水量を調整することで約500千円の削減
塩素等の消耗品の増により全体で、126千円を削減
3. 直営修繕による経費削減

直営修繕により一定の経費削減につながったが、ボイラー等の部品交換により修繕費が増加

シフト調整によりシルバー人材センターへの委託を削減し、全体で1,203千円を削減

【収支見込み】

(収入)

第1四半期（4月～6月）は、入浴者数が各月の目標人数を大きく下回りました。

5月には、回数券販売促進キャンペーンを行い、若干の収入増となりましたが、これまでのキャンペーンを実施した際のような効果は出ませんでした。

第2四半期（7月～9月）は、入浴者数は回復傾向にありました。9月末からの浴室天井工事の影響があったものの、回数券販売促進キャンペーンを実施したことから一定の赤字額で止まりました。

第3四半期（10月～12月）は、浴室天井工事の影響に伴う入浴者の減少が発生しましたが、年末には入浴者の増加や回数券販売促進キャンペーンにより収入増となりました。

第4四半期（1月～3月）は、2月後半から3月後半にかけての源泉施設移設工事による入浴休止のため大きな減収となりましたが、入浴休止の補償金（9月の入浴休止を含む）2,007千円と土産物販売等の利益2,612千円等の収入があり黒字となりました。

(支出)

人件費では、6月・12月に賞与を支給したことと、8月・9月・3月に社会保険料の支出が上乗せとなったことから、通常月より支出が多くなっています。

事業費では、偶数月に上下水道料金の支払いのため奇数月より増加しています。光熱水費は、利用客の増加に比例しており、年末以降は増加しています。

事務費では、小規模修繕が多く発生し、中でも5月にサウナのガラスの取替、漏電感知器の交換及びボイラーの修繕等が大きな支出となりました。

1月では消費税の支払い、3月には年間保守料の支払費用が通常の支出に上乗せとなりました。

平成30年度は、1,525千円の赤字見込みとなりました

平成30年度 とどろき荘 収支見込み

(収入)

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 (見込み)	計	予算	差引 (収入計－予算)
指定管理料	1,300	1,300	1,350	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	3,357	17,707	15,700	2,007
入浴料	2,103	2,620	1,701	1,707	2,066	2,336	1,579	1,846	3,216	2,128	1,699	400	23,401	33,425	▲ 10,024
その他	301	164	244	160	162	191	292	151	229	149	545	2,762	5,350	2,669	2,681
計	3,704	4,084	3,295	3,167	3,528	3,827	3,171	3,297	4,745	3,577	3,544	6,519	46,458	51,794	▲ 5,336

※ その他は、多目的ホール使用料、テナント料、自動販売機基本設置料等

(支出)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 (見込み)	計	予算	差引 (収入計－予算)
人件費	1,117	1,259	2,826	1,228	1,495	1,979	1,130	1,150	2,873	1,429	1,339	2,162	19,987	22,469	▲ 2,482
事業費	1,520	1,178	1,914	938	1,885	1,139	1,724	965	1,966	489	2,300	740	16,758	16,884	▲ 126
事務費	924	1,419	626	792	618	1,716	540	373	664	1,670	603	1,293	11,238	12,441	▲ 1,203
計	3,561	3,856	5,366	2,958	3,998	4,834	3,394	2,488	5,503	3,588	4,242	4,195	47,983	51,794	▲ 3,811

収支差額	143	228	▲ 2,071	209	▲ 470	▲ 1,007	▲ 223	809	▲ 758	▲ 11	▲ 698	2,324	▲ 1,525	0	▲ 1,525
------	-----	-----	---------	-----	-------	---------	-------	-----	-------	------	-------	-------	---------	---	---------

▲ 1,700

▲ 1,268

▲ 172

1,615

【運営状況の分析】

とどろき荘の営業再開後、入浴者は予想を下回り、目標達成率は約75%となりました。大きな要因は、平成29年度の宿泊施設を公民館機能に変更する工事期間の影響と平成30年度に行った工事による入浴休止によるものです。

通常営業をしていれば直近の入浴者数からすると約84%となっていたと推測されますが、入浴者数を増加させる方策のさらなる検討が必要です。

平成30年度に実施した取組として、周辺施設や各種事業での100円割引券の配布、定期的に開催しているカフェなどにより、イベントへの参加者の増加や若い世代の利用者が目立つようになってきたことから、年度当初の取組みの効果が年末ごろから表れ始めたと分析します。

支出については、3,811千円の費用が削減できましたが、入浴料収入の減少分を補うに至りませんでした。

常連客から「とどろき荘はほかの施設に比べ低温温泉風呂が広いし、ゆっくり入れる」という、うれしい声がよく聞こえるようになってきています。

この点を施設の強みとしてPRしていきます。

【目標を達成するための取組】

- ・SNSを活用した情報発信
- ・市内の施設等利用者向けPR
- ・泉質と低温温泉風呂のPR

【機器類の故障】

- ・低温浴濾過装置からの水漏れ、関連装置の老朽化
- ・チラー圧縮機の故障